

平成31年度 1学期始業式 校長あいさつ

秋竹小学校 平成31年4月8日

みなさん、おはようございます

4月5日の入学式で、22名の新入生が、秋竹小学校の仲間になりました。これで、1年生から6年生まで合わせると、138名になります。この138名で、新年度をスタートします。

6年生は、入学式の準備から片付けまで、しっかりとお手伝いしてくれました。ありがとうございます。入学式での姿も本当に立派でした。6年生は秋竹小学校の顔です。通学団の班長をはじめ「なかま」のリーダーなど、いたるところでリーダーとしての活躍が期待されています。よろしくお願いします。

2年生から5年生のみんなも一つずつ進級しました。新しい学年で気持ちも新たに「がんばろう」と思っていることが、みなさんの姿から伝わってきます。

今日から平成31年度が始まります。そのスタートにあたり、今年の秋竹小学校で大切にしていけることを三つお話ししたいと思います。

まず、一つ目は、「あいさつをしよう」です。朝起きたら、「おはようございます」出かけるときは、「行ってきます」何かしてもらったら、「ありがとう」です。

ほかにも、「はい」「さようなら」「ただいま」などですね。

あいさつは、人と人との心をつなぐ大切な言葉です。自分から元気よく挨拶ができるようにしましょう。

二つめは、「なかよくしよう」です。138名は、どの子もみんな大切な秋竹小学校の仲間です。誰とでも仲良く、勉強したり、遊んだりしましょう。自分が言われてうれしい言葉をかけてあげましょう。自分がしてもらって嬉しいことをしてあげましょう。そうして、優しい心を育てましょう。

三つ目は、「よくきこう」です。「きく」というのは、ただ耳にはいつてくる事を聞くことではありません。「耳」と「目」と「心」を傾けて、相手が何を言いたいのかわよく考えることです。そうすることでお互いの気持ちを理解し合えることができます。小学校では、多くの人からいろいろなお話を聴きます。よく「聴い」て、新しいことをいっぱい覚えましょう。

この三つが、今年度、大切にしたいことです。一つめが「あいさつをしよう」。二つめが「なかよくしよう」。三つめが「よくきこう」です。みんなでがんばっていきましょう。